

平成31年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
54	会津農林高等学校	全日制

I 期選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒	選 抜 資 料				備 考
			志願理由書	調 査 書	面 接	そ の 他	
		<p>本校は教養豊かで忍耐強く、誠実で勤勉な地域社会の発展に貢献できる人材育成を目指し、農業の基礎についての実践的な教育だけでなく、地域の産業を支えていく志や態度を育む教育を行っており、次のような生徒を求めている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 専門教科並びに普通教科の学習に3年間意欲的に取り組む者。 2 栽培から加工・生産、さらに流通までを一貫して行う6次産業化商品の開発や農産物の安全性についての国際認証基準であるGLOBALG. A. P. に興味・関心を持ち、資格取得等に向けた活動に積極的に取り組む者。 3 生徒会活動、部活動、奉仕活動、農業クラブ活動等に積極的に参加・活動しようとする者。 4 基本的な生活習慣が身に付いていて、規律ある生活を通して自分を高めようと努力する者。 	<p>本校への志望動機及び将来への抱負、高校生活で学びたいこと等について本人が記入する。</p>	<p>「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」は55点満点として、合計190点満点とする。</p>	<p>個人面接を実施する。 面接の内容には中学校における学習活動の成果を問う内容(国語、社会、数学、理科、英語)を含む。 面接については、点数化する。</p>	<p>作文を実施する。 あるテーマについて、400字程度で自分の考えを述べる作文とする。 作文については、点数化する。</p>	

平成31年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
54	会津農林高等学校	全日制

農業科 農業園芸科	40% 程度	<p>本学科においては、意欲あふれる次のような生徒を求めている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 作物・野菜の栽培や家畜の飼育など、農業に興味・関心を持つ者。 2 草花・果樹の栽培や温室管理など、園芸に興味・関心を持つ者。 3 農業後継者や、農業関連分野への進学・就職を希望する者。 					
農業科 森林環境科	40% 程度	<p>本学科においては、意欲あふれる次のような生徒を求めている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 森林資源の利用や環境保全に興味・関心を持つ者。 2 造園等に必要知識や技術に興味・関心を持つ者。 3 森林・造園・測量・土木関連分野への進学・就職を希望する者。 					
農業科 食品加工科	40% 程度	<p>本学科においては、意欲あふれる次のような生徒を求めている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 食品の加工や発酵食品の仕組みなどに興味・関心を持つ者。 2 食品分析や食品の栄養について興味・関心を持つ者。 3 食品関連分野への進学・就職を希望する者。 					

平成31年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
54	会津農林高等学校	全日制

Ⅱ期選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	面 接		
農業科 農業園芸科	(40)	5教科とする。 (傾斜配点は行わない)	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。	集団面接を実施する。 面接については、段階評価する。	同等とする。	
農業科 森林環境科	(40)					
農業科 食品加工科	(40)					

Ⅲ期選抜

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
農業科 農業園芸科 森林環境科 食品加工科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」は55点満点として、合計190点満点とする。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学における学習活動の成果を問う内容（国語、社会、数学、理科、英語）を含む。 面接については、点数化する。	作文を実施する。 あるテーマについて400字程度で自分の考えを述べる作文とする。 作文については、点数化する。	